



関の読書推進イベント **ほんのいっせき**

まちライブラリーとは何だろう？

『まちライブラリー』とはまちのカフェや住宅、お寺などに本棚を置き、そこにメッセージが付いた本を持ち寄って交換しながら人とのつながり、縁を紡いでいく活動のことです。今回は『まちライブラリー』の提唱者である磯井純充さんにお話しを伺います。本を通じた「コミュニティ活動」や「人とのつながり」について考えてみませんか？

まちなか
が
図書館に？



磯井 純充

いそいよしみつ

まちライブラリー提唱者、森記念財団普及啓発部長、
大阪府立大学観光産業戦略研究所所長補佐、客員研究員。

大阪市出身。森ビルで「アーク都市塾」「六本木アカデミーヒルズ」をはじめ文化活動に従事。2011年より「まち塾@まちライブラリー」を提唱し、全国約460カ所で展開。市民参加型で育成する交流型図書館を開設する等、本で人とまちを「発酵」させる課題に挑戦中。
まちライブラリー受賞歴：2013年「グッドデザイン賞」・「Library of the Year 優秀賞」
著書：「本で人をつなぐ まちライブラリーのつくりかた」（学芸出版）、「マイクロ・ライブラリー図鑑」（まちライブラリー文庫）他

◆セミナー詳細◆

【日時】2017.6.25（日）

14：00～16：00

【場所】カフェほんわか

（岐阜県関市若草通2-1わかくさスラザ内）

【定員】40名（先着順）

【参加費】飲み物代

【持ち物】本1冊

【申込方法】

電話またはメールで

①氏名 ②電話番号
を関市生涯学習課へ
ご連絡ください。

【電話】

0575-23-7777

【メール】

gakushu@city.seki.lg.jp